

平成 29 年 6 月 27 日
水管理・国土保全局 治水課
河川環境課

「ダム再生ビジョン」の策定

～頻発する洪水・渇水の被害軽減や再生可能エネルギー導入に向けた既設ダムの有効活用～

この度、既設ダムを有効活用する「ダム再生」を加速する方策を示す「ダム再生ビジョン」を策定しましたのでお知らせします。

本ビジョンでは、ダムの長寿命化、施設能力の最大発揮のための柔軟で信頼性のある運用、高機能化のための施設改良などの既設ダムの有効活用を加速するための方策をとりまとめております。

近年における厳しい財政状況等の社会情勢、洪水・渇水被害の頻発や気候変動の影響の顕在化、既設ダムの有効活用の様々な特長^{※1}やこれまでの事例の積み重ねによる知見の蓄積、これを支える各種技術の進展^{※2}等を踏まえれば、ソフト・ハード対策の両面から既設ダムを有効活用することの重要性はますます高まっています。

国土交通省では社会全体の生産性向上につながるストック効果の高い社会資本の整備・活用等を加速することとして、「生産性革命本部」を設置しており、「生産性革命プロジェクト」の一つとして、既設ダムを有効活用する「ダム再生」を推進しているところですが、この度、有識者での検討会等を経て、ダム再生を加速する方策を示す「ダム再生ビジョン」を新たにとりまとめました。

今後、本ビジョンで示した方策を具現化し、頻発する洪水・渇水の被害軽減や、再生可能エネルギーの導入などに積極的に取り組んで参ります。

※1 既設ダムを有効活用する「ダム再生」の特長

- ・ 利水容量を洪水調節に活用するなど運用改善だけで新たな効果を発揮
- ・ ダム堤体のわずかな「かさ上げ」で貯水容量を大きく増加 など

※2 「ダム再生」を支える各種技術の進展

- ・ レーダ雨量計の高性能化によるダムの運用改善
- ・ ダム貯水池における高い水圧がかかる大水深での大口径の堤体削孔 など

【資料】

1. ダム再生ビジョン 概要
2. ダム再生ビジョン 本文

「ダム再生ビジョン検討会」の資料等は、下記 URL よりご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/dam_saisei_vision/index.html

<問合せ先>

水管理・国土保全局 治水課 村田、成宮、福島

代表：03(5253)8111（内線：35562、35662、35531）直通：03(5253)8453 FAX：03(5253)1604

水管理・国土保全局 河川環境課 流水管理室 佐藤

代表：03(5253)8111（内線：35492）直通：03(5253)8449 FAX：03(5253)1603